

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成19年7月12日(2007.7.12)

【公開番号】特開2005-88589(P2005-88589A)

【公開日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【年通号数】公開・登録公報2005-014

【出願番号】特願2004-268057(P2004-268057)

【国際特許分類】

B 4 1 J 29/50 (2006.01)

B 4 1 J 11/42 (2006.01)

B 4 1 J 19/18 (2006.01)

B 6 5 H 43/08 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/50 Z

B 4 1 J 11/42 M

B 4 1 J 19/18 E

B 6 5 H 43/08

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

位置検出器及びマーキング装置を備えるプリントヘッド・アセンブリであって、前記位置検出器は印刷媒体の端部の画像を形成する為の撮像装置を備え、前記印刷媒体は上端部、両側端部及び下端部を有する、プリントヘッド・アセンブリと、

前記印刷媒体に対して前記プリントヘッド・アセンブリを所定方向へと移動させる為のアクチュエータと、

前記印刷媒体の前記端部の位置を、前記形成した画像から判定する為のコントローラとを具備することを特徴とする印刷機構。

【請求項2】

前記コントローラが、前記画像から前記印刷媒体の明るさに関する値を判定するものであることを特徴とする請求項1に記載の印刷機構。

【請求項3】

前記コントローラが、前記画像から、前記印刷媒体の前記上端部の位置を判定するものであることを特徴とする請求項1に記載の印刷機構。

【請求項4】

前記コントローラが、前記印刷媒体が前記印刷機構中で正しくアライメントされているかを、前記印刷媒体の前記上端部から異なる距離において測定された複数の端部位置を比較することにより判定することを特徴とする請求項1に記載の印刷機構。

【請求項5】

上端部、両側端部及び下端部を有する印刷媒体上に印刷をする方法であって、

前記印刷媒体の端部の一部を画像化することと、

前記画像化された端部の画像に基づき、前記印刷媒体の端部位置を求めることがとを有することを特徴とする方法。

【請求項 6】

前記画像化された端部が前記両側端部の1つであることを特徴とする請求項5に記載の方法。

【請求項 7】

前記画像化された端部が前記上端部であることを特徴とする請求項5に記載の方法。

【請求項 8】

前記印刷媒体の明るさに関する値を判定することを更に有することを特徴とする請求項5に記載の方法。

【請求項 9】

前記印刷機構における前記印刷媒体のアライメントを、前記印刷媒体の前記端部の複数の部分画像を比較することにより判定することを更に有することを特徴とする請求項5に記載の方法。

【請求項 10】

前記印刷媒体の寸法を前記端部の複数の部分画像から判定することを更に有することを特徴とする請求項5に記載の方法。